

計測・評価技術分科会
音響管計測ワーキンググループ



音響管による
多孔質材料の音響特性測定



2011年4月

制振工学会
Society of Damping Technology

目次

用語・記号・単位	加藤大輔	1.
1. 目的	山口道征	2.
2. 音響管による吸音特性測定について		
2.1 音響管計測の位置づけ	山口道征	3.
2.2 関連規格について	大井克洋	4.
2.3 音響管計測における計測量について	加藤大輔	8.
2.4 2マイクロホンおよび4マイクロホンを用いた計測方法について	大井克洋	22.
3. 音響管計測の実際		
3.1 ラウンドロビンテスト結果	大井克洋	49.
3.2 ラウンドロビンテストの測定データおよびデータにおよぼす骨格構造の影響	小白井敏明	57.
3.3 試料と音響管壁との隙間の影響	山口道征	90.
3.4 試料周辺の隙間の吸音メカニズム—多孔板の吸音率予測による検討—	加藤大輔	97.
3.5 試料カットの実際	小白井敏明	104.
4. 疑似無限大試料による吸音特性測定について	中川博・金誠	108.
5. まとめおよび今後の課題	山口道征	114.
6. アペンディクス		
6.1 超音波領域対応理論モデルと音響管測定	青木健一	115.